

令和5年度第1回鎌ヶ谷市きらりホール運営委員会 会議録

日 時：令和5年11月20（月） 午後3時～午後5時

会 場：きらりホール 舞台

出席委員：平栗三男委員長、齋藤譲一副委員長、小田川精宏委員、飯田卓委員、
清水暉允委員、内山治委員、伊藤眞由美委員、植草ひろみ委員、
小川由美子委員、石井圭子委員、佐瀬光代委員、榎本美紅委員、
平野智美委員、米山美佐保委員

指定管理者（株式会社セイウン）：きらりホール林館長、渡邊副館長

指定管理事業本部：加藤寿一、小倉茜、木内美里

事務局（文化・スポーツ課）：後野主幹、小泉

傍聴者：0人

委嘱状交付式

1 開会

2 教育長挨拶

3 新規委員、指定管理者及び事務局紹介

4 委員長及び副委員長選出

- ・委員間の互選により、委員長は平栗三男委員、副委員長は齋藤譲一氏に決定。
- ・委員長、副委員長就任挨拶
- ・会議録署名は小川由美子委員、石井圭子委員に決定。

5 議題

～指定管理者 株式会社セイウンより、資料に沿って説明～

議案第1号「令和5年度上半期事業報告」

議案第2号「令和6年度事業計画について」

委 員： 管弦楽団の演奏会で使っているが、音響も良く、好評である。演奏会後にアンケートをとっているが、私はそのアンケート1つ1つを大事にしている。お客様に楽しんでいただくために小さなアンケートの意見でも重視していくとよい。資料にあるアンケートの取りまとめを作成するのは大変だったと思うが、フロア等にも掲示しているか。

指定管理者： ロビーに主催事業ではなく、貸館のお客様に配布しているアンケートの結果について掲示をしている。

委 員： 事業報告の7ページにあるサイエンスショーだが、違う子育てイベ

ントときらりホールのイベントがサイエンスというところで被ってしまった。会社が異なっていたため、この写真の使用をやめて欲しい等の調整があった。行政の共催事業であったが、きらりホールのサイエンスショーに影響がなかったか心配をしていた。しかし、アンケートを見ると楽しかったという声が多くほっとした。今後、内容が近くなることもあるため、子育て関係である市の共催事業だったり、後援事業だったりというのも、課が違おうとしても内容をすり合わせる必要がある。

先ほど内容が被ってしまった夏休みの子育てイベントも、どちらもきらりホールを使用するのだから、事前に情報を早く流して欲しいというように行政に提案をしている。内容が被っているイベントが近くならないように、調整をしていけたらよい。主催事業だけではなく、ホール内で行う全体的なイベント等についても、内容について、お客様側からどう見えるのかということも考えて、報告をお願いしたい。

指定管理者： 情報を開示し、調整していく。

委員： 上半期9月までで実績が50パーセントを超えているというのは、それだけ色々な事業や魅力的なイベントが多くなっていると感じる。昨日のチェロのコンサート、以前開催されたバイオリンのコンサート、どちらも満席であった記憶がある。これからも魅力的なものを作り上げて、計画をしていくとそれだけ市民の方、それから市外の方も来ると思うので、今後とも色々な計画をして欲しい。

委員： 事業報告の2ページに、ツイッターやホームページでのコミュニケーションとあるが、ツイッターをやっているけどほとんど更新がないのはなぜか。

地域新聞や折り込み等を実施していると記載してあるが、私は新聞をとっていないので、見ていない。地域新聞についても、私の住んでいるエリアは来ていない。ここに来るということは、情報が届いているから来ていると思うので、本当に情報が来ていない人たちに対して、何をしているのか。

指定管理者： まだ来ていないお客様に情報を届けるというのは、苦戦しているが、今まで来ていなかった方に来ていただいているという実績もある。それは口コミやお友達を連れてきてくださるということが大きいと思うので、情報の発信をしっかりと、今まで来ていない方

に来ていただくというところで、工夫を凝らしたい。

ツイッターについては途中からラインを導入したため、宣伝という部分で情報発信が、狭くなってしまっている。

また、新聞以外にきらりNEWSを3か月に1回市内の自治会員に全戸配布というものしている。

委員： ラインは、どこにあるのか。

指定管理者： 友の会入会と同時にラインの友達登録のQRコードを渡している。今現在友の会会員様が2,400名程いるが、ライン登録をしているお客様が、750名くらいである。ラインを始めて2年経っているが、ラインを1回送信すると、チケットのお申し込みが1日で15件程度あり、レスポンスは非常に高いと感じる。

委員： 市民ミュージカルは、今年度の3月に発表されるそうだが、小学生の出演者の応募が多かったと聞いている。小学生や中学生の生徒に情報がいくように、学校にチラシを配ったという話を聞いた。今回のサイエンスの方もそうだが、ターゲットを絞ると、また新しい開拓になると感じる。

きらりNEWSはどこで見られるのか。全戸配布とはどういうことなのか。

指定管理者： きらりNEWSは、自治会長経由で自治会員全戸に配布される。人口が10万人超える位いるが、3万部配られている。

あと市民ミュージカルもターゲットを絞ってという話だが、こちらも全生徒分募集要項を配っている。

委員： 私はきらりホールの情報を目にする機会が、格段に上がり、PR活動が順調に進んでいると思っていたが、今日の意見を聞いて、まだまだ開拓していける方法があるということがわかった。ラインに限らず今いろいろなツールがあるので、今後広げていけたらよい。

今まで来たことがない方が足を運んでもらえるように、今年は世良公則さんと呼んだと思うが、たくさんのお客様が入っている中で、この辺の方じゃない方たちが、埋めていた。ビッグネームの方を呼ぶと、地域以外の方がたくさんくると思う。

また、きらりシネマや音楽の宝石箱、毎年開催しているバックステージツアーは、定着している。きらりシネマと音楽の宝石箱は、今まで知らなかったアーティストの音楽を聞いて、CDを買ったというよ

うな話も聞いているので、毎回来るお客様と、新しく来るお客様と、両方の作戦でいくとよい。

委員： 演奏会やきらりホールに来ると、年配の方と会うことが多いので、子どもたちにどんどん使ってもらうようにしていくとよい。笑育というのをずっと実施しているが、今回、今までやらなかったサイエンスショーは、夏休みの作品発表会に合わせるといところで、今まで展示された家族しか来なかったのが、自分の子どもの作品が展示されてなくても来る人が増え、いい企画だと思う。

そのような企画をやったセイウンの手応えはあるか。また、子供たちを呼ぶための何かプランはあるか。

指定管理者： 毎年、科学作品展があるということは知っていたため、子どもたちの作品が飾られているのを、もっと多くの方に来てほしく、ホールとして何かフックになり、引っ張り込めるようなものということで、チャーリーさんに来てもらった。作品展への来場者数は飛躍的に例年よりは伸びたと聞いている。

来年以降も、化学というものをもっと興味をかき立てられるような計画をしている。当初宇宙飛行士に来て話をしてもらおうと考えていたが、内容が硬い方がよいのかやわらかい方がよいのか考え、今回は内容のやわらかいチャーリーさんに来ていただいた。子どもたちが喜んでくれたので、来年はまたやわらかい内容の路線で考えている。

子供たちはこれからの地域を背負う大事な人たちなので、子供たちをもっと来てくれるようなイベントを実施していきたい。令和6年度の計画としては、事業計画の36ページ37ページにあるように今固まっているものを提示しているが、足していきたいと考えている。

来年はまだ決まっていないが、科学作品展が、9月の1週目2週目が 毎年の決まりなので、ホール、市民会館として9月はサイエンスということで来年以降もやっていきたい。

委員： ミュージカルに子どもたちの参加者が増えたというのはとてもよい。見るだけではなく、舞台上立って、舞台側から客席の景色を見せてあげたいと思っているのでそういう企画ができればよい。

友の会の会員数が増えると、支出が増えるが、先ほどの説明で自主開催の収入が増えたので賄えている部分があるといった説明あったので、頑張っていたきたい。

委員： 上野さんのチェロ、涙が止まらないほど感動した。セイウンは、多種多様なイベントを実施する力が素晴らしい。ほかに、こういうところがあるのかというぐらい私は、鎌ヶ谷市民として自慢である。素晴らしい情報収集力で敬服している。

また、客席の階段のところ、セイウンがローマ字をつけてくださり、席が見つけやすくなった。今までは、席についていた小さいローマ字を薄暗い中、探していたが、すぐに席に行かれるようになったのはよい。

きらりホールで年に1回、市民文化祭の市民音楽祭に出ている。市民文化祭を行う事や、市民音楽祭等の表記はあるが、他の近隣の船橋や松戸、柏等にもっとPRが出来れば、市民だけではなく、近隣の皆様にも無料であるし、来ていただくことで、きらりホールを知ることにも繋がる。

委員： 笑育や特別支援の子どもたちの発表会もきらりホールで開催したが、なかなかステージの上に立つということができないので、ステージの上でスポットライトを浴びるということは貴重な体験になると思う。機会があればどんどん参加させていきたい。

また、先ほど出ていた劇の話だが、私、劇に出るんだと児童たちが話をしてくれる。できれば音楽でも何でも、地域から子供たちを引っ張ってもらえるようにしていただきたい。

委員： 子供がいて、なかなか映画を見に行く機会がない。きらりホールの映画は、難しい内容の映画が多いと思う。小学生や子どもを連れて一緒に来られるとか、子どもが泣いても大丈夫というように、客席を少し明るくし、出入りが自由可能である映画があるとよい。きらりシネマは回数があるので、年間の中でそういう回も交ぜるとよい。

委員： きらりホールのコンサートに行った方の投稿など、目にすることがある。

昨日のチェロのコンサートも行った方が、鎌ヶ谷は芸術に力をいれているというような投稿も目にした。きらりホールは本当に音響も素晴らしいので、どんどんこの鎌ヶ谷が、素晴らしい芸術を発信しているというようなことが続いていくとよい。

委員： 他のホールではクラシックだと集客がなかなか難しいが、アンケートの集計結果を見て、ほとんどが計画よりも動員数の実績が上回って

いることに驚いた。

委員： 料金が、お手頃なところから高いところまで、過去の計画より上回っているというところも素晴らしい。

委員： きらりシネマで上映した「万引き家族」は、テレビで放映をしたため、見ていない方には新鮮でいいが、選択をするときに、テレビで放映をしていないようなものを選択の1つに入れるとよい。

指定管理者： チェックするようにする。

委員： 演劇が見たいので、演劇の項目をお願いします。

指定管理者： 必ずご指摘いただくと思っていたので、鋭意努力する。

～事務局から説明～

事務局： 来年度の日程については令和6年7月に書面会議、同年11月に11回会議を行う予定。委員の皆様からのご意見については、随時、文化・スポーツ課で承っていく。

6 閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違のないことを証するために次に署名する。

令和 5年 月 日

氏名